

# 取り扱い説明書

**DAYTONA®**

63850①/②

\*取り付けの前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。

\*この取り扱い説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。

\*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輛を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

## アルミ製エアバルブ2個セット (90° L型)

適応車種

商品 NO.

チューブレスアルミ  
ホイール用

63850

この度はデイトナ「アルミ製エアバルブ90° L型」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。  
ご使用前には必ずこの取り扱い説明書をよくお読み下さい。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。  
なお、万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

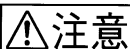
### 〈特徴〉

- エアバルブとハブのクリアランスが狭い場合にエアを入れやすいL型エアバルブ。
- 当社チューブレスアルミホイール、またはエアバルブ取付け穴径φ11.5用のエアバルブセット

### 〈商品内容〉

| No. | パーツ名    | サイズ(mm) | 数 |
|-----|---------|---------|---|
| ①   | エアバルブ本体 |         | 2 |

### 〈注意事項〉



- ボルト・ナット類の締め付けはトルクレンチを使い、それぞれのサイズに合った規定の締め付けトルクで必ず締め付けてください。
- この商品に、曲げ・切削・溶接等の追加加工を行った場合、重大な事故につながる恐れがあります。商品には加工しないでください。
- 取り付けに入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。
- 本商品には、エッジや突起がある場合があります。作業時は手を保護して行ってください。ケガの原因となります。
- 取り付けたボルト・スクリュー・ナットは、取り付け後100kmほど走行した時点で、必ずトルクレンチを使って規定トルクで増し締めをしてください。緩んだまま走行を続けると事故につながる恐れがあります。その後は約500km毎に必ず点検し、緩んだ個所があれば同様の増し締めを行ってください。
- この商品の取り付けにあたっては、オートバイ販売店もしくは認証整備工場で専門的な教育を受けた整備士に作業を行って頂く必要があります。専門外の方が作業を行うと、けがや火傷等の恐れがあり大変危険です。従って、この商品の取り付けは専門のオートバイ店もしくは認証整備工場へ依頼し、装着を行って下さい。
- ライディングマナーを守り、急発進・急加速・空ぶかしはやめましょう。また早朝や深夜等も静かな走行を心がけてください。
- ご本人以外が取り付けを行う場合、取り付けされる方(販売店も含む)は、取り付け完了後各部の緩み、不具合等点検後、危険箇所(バリ、突起物)無き事を確認の上、必要事項を説明し本説明書も必ず一緒にお客様へお渡しください。
- この商品は記載されている適応条件以外の車両には、使用しないでください。
- 走行中に異常が発生した場合には、直ちにオートバイを安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
- 説明書に書かれている指示を無視した使用方法により事故や損害が発生した場合は、当社は一切その責任を負いません。
- この商品或いはこの商品を取り付けたオートバイの第三者へ譲渡する場合には、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。
- この商品は、予告なしに仕様または価格を変更する場合があります。また、本文中にご紹介した商品についても、予告なしに仕様または価格を変更する場合があります。予めご了承ください。
- 万一お気づきの点がございましたら、お買い求め頂いた販売店にご相談ください。

### 〈適合ホイール〉

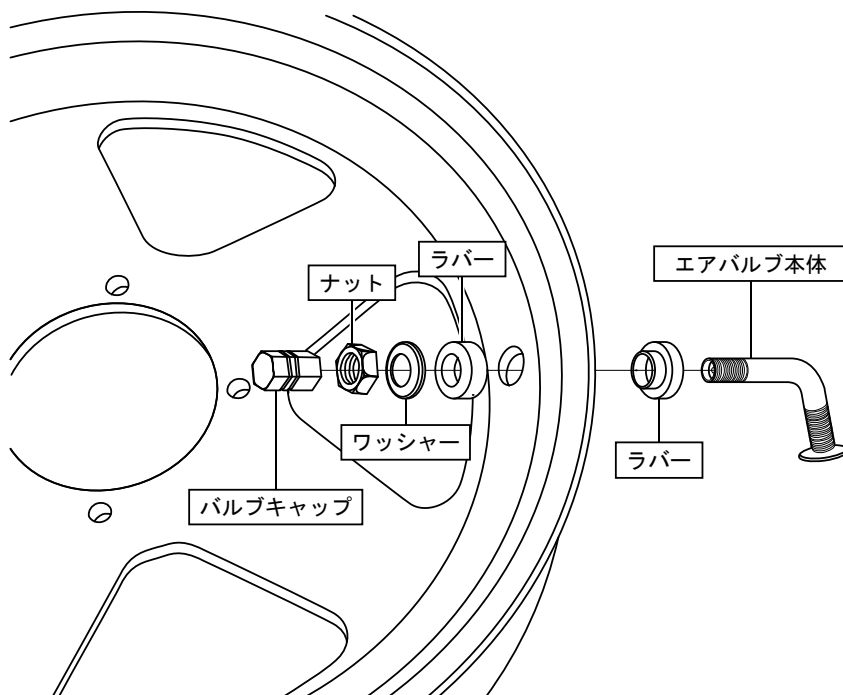
- ☆ 当社チューブレスアルミホイール各種
- ☆ エアバルブ取付け穴のサイズ(内径)がφ11.5のホイール

## 〈取り付け方法〉

1. 予め、ホイールについているエアバルブを外します。
2. 下図を参考にホイールに①エアバルブを取付けます。取り付ける順番にご確認ください。

### ⚠注意

組み付けの順序が異なるとエア漏れが発生する可能性があります。



3. ホイールにタイヤを装着し、エア漏れの確認して下さい。

### One Point!

石鹸水等をエアバルブ周囲に塗り、エア漏れがないかどうか確認して下さい。

4. エア漏れが無いようなら、タイヤを組付けしてください。

## 〈こんな時は？〉

| 症状             | 原因と対策                                            |
|----------------|--------------------------------------------------|
| エアバルブからエアが漏れる。 | 固定ナットの締め付けトルクが弱い。組み付け順序が異なる。またはラバーの劣化、破損が考えられます。 |
| ねじがなめてしまった。    | 締め付けトルク過多。使用後のトラブルはクレーム対象外です。                    |

認定JASDAQ上場

株式会社 **デイトナ**

〒437-0226 静岡県周知郡森町一宮 4805

\*この用紙は再生紙を使用しております。

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955までお願い致します。